



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日
上場取引所 東

上場会社名 石原産業株式会社
 コード番号 4028 URL <https://www.iskweb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 英雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 川添 泰伸 (TEL) 06-6444-1850
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	98,503	4.6	2,483	△34.8	5,280	△4.2	2,841	△5.7
2023年3月期第3四半期	94,174	19.3	3,811	△35.7	5,510	△9.4	3,012	△36.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,326百万円(0.2%) 2023年3月期第3四半期 5,317百万円(△1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	74.44	—
2023年3月期第3四半期	75.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	230,581	101,253	43.9
2023年3月期	201,913	97,431	48.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 101,224百万円 2023年3月期 97,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	138,000	5.2	10,000	15.9	11,000	6.3	8,000	15.1	209.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	40,383,943株	2023年3月期	40,383,943株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,184,589株	2023年3月期	2,243,479株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	38,165,795株	2023年3月期3Q	39,868,212株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年12月31日）においては、ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレによる物価高の継続、各国の金融引き締め政策の継続などにより、依然として景気の先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主力事業を取り巻く環境は、無機化学事業においては、酸化チタンの国内建築用途向けや海外販売が低迷し、機能性材料も電子部品用材料の販売が積層セラミックコンデンサ（MLCC）業界の在庫調整の影響で減少しました。有機化学事業においては、主力の農薬について、国内販売は出荷時期のズレなどにより減少し、海外販売については、欧州では殺虫剤などが増加したものの、米州で殺菌剤が減少となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高985億円（前年同期比43億円増）、営業利益24億円（前年同期比13億円減）、経常利益は為替差益を計上するなど52億円（前年同期比2億円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益28億円（前年同期比1億円減）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

(無機化学事業)

酸化チタンは、自動車向けは需要が回復傾向にあるものの、建築用途向けなどの需要回復が鈍かったことに加え、アジア市況の低迷などにより販売数量は伸び悩みました。その一方で、前期に実施した価格改定の寄与や、為替が円安基調で推移したことなどから、売上高は404億円（前年同期比44億円増）となりました。機能性材料は、電子部品用材料の車載用と通信向けともに、MLCCメーカーの過剰在庫解消策の影響などにより販売が減少し、売上高は99億円（前年同期比15億円減）となりました。

損益面では、収益力の高い機能性材料販売減に加えて、酸化チタンについては、原料価格の高騰に伴う価格改善に取り組んだものの、販売数量減少などに伴う稼働率の低迷などでコストが増加したことにより、減益となりました。

この結果、無機化学事業の売上高は504億円（前年同期比29億円増）、営業利益は8億円（前年同期比3億円減）となりました。

(有機化学事業)

農薬は、海外販売について、米州では、ブラジルで在庫調整の影響などにより殺菌剤の販売が減少しました。欧州では、アフリカでの害虫発生などにより殺虫剤の需要が拡大したことなどで増収となりました。アジアでは、出荷時期のズレなどにより、殺菌剤などの販売が減少しました。国内販売についても、出荷時期のズレなどにより、殺菌剤などの販売が前年同期を下回りました。

農薬以外では、動物用医薬品や医薬品原末などのヘルスケア事業の売上高が前年同期を上回りました。

損益面では、原料価格などが高価格帯で推移し、コスト高が継続したことなどにより、減益となりました。

この結果、有機化学事業の売上高は457億円（前年同期比10億円増）、営業利益は38億円（前年同期比8億円減）となりました。

(その他の事業)

売上高は22億円（前年同期比2億円増）、営業利益は1億円（前年同期並み）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて286億円増加し2,305億円となりました。流動資産は、256億円増加し1,631億円となりました。これは、棚卸資産が150億円、現金及び預金が172億円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が64億円減少したことなどによるものです。固定資産は、29億円増加し673億円となりました。これは、有形固定資産が13億円、投資有価証券が16億円増加したことなどによるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べて248億円増加し1,293億円となりました。これは、営業外電子記録債務が44億円、長短借入金・社債が212億円増加したことなどによるものです。

純資産については、前連結会計年度末と比べて38億円増加し1,012億円となりました。これは、利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2023年11月10日に公表しました通期の業績予想の範囲内で収まるものと見込んでおり、業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,662	34,905
受取手形、売掛金及び契約資産	38,618	32,173
電子記録債権	1,322	1,525
商品及び製品	37,558	48,045
仕掛品	6,897	9,057
原材料及び貯蔵品	30,323	32,745
その他	6,292	5,917
貸倒引当金	△1,175	△1,174
流動資産合計	137,499	163,195
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	20,390	17,542
その他（純額）	26,338	30,563
有形固定資産合計	46,728	48,106
無形固定資産	1,396	2,065
投資その他の資産		
投資有価証券	8,106	9,737
繰延税金資産	7,308	5,769
退職給付に係る資産	23	24
その他	900	1,735
貸倒引当金	△49	△53
投資その他の資産合計	16,289	17,214
固定資産合計	64,414	67,385
資産合計	201,913	230,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,682	21,992
電子記録債務	1,253	1,908
短期借入金	22,426	24,587
1年内償還予定の社債	938	968
未払法人税等	403	132
引当金	924	505
営業外電子記録債務	112	4,611
その他	10,450	11,295
流動負債合計	59,192	66,002
固定負債		
社債	2,960	2,355
長期借入金	25,647	45,301
環境安全整備引当金	1,145	195
その他の引当金	238	-
退職給付に係る負債	12,166	12,048
その他	3,131	3,423
固定負債合計	45,289	63,324
負債合計	104,481	129,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,420	43,420
資本剰余金	10,653	10,672
利益剰余金	44,102	45,341
自己株式	△2,710	△2,652
株主資本合計	95,466	96,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	384	606
為替換算調整勘定	1,309	3,519
退職給付に係る調整累計額	271	316
その他の包括利益累計額合計	1,965	4,441
非支配株主持分	-	28
純資産合計	97,431	101,253
負債純資産合計	201,913	230,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	94,174	98,503
売上原価	71,867	76,969
売上総利益	22,307	21,534
販売費及び一般管理費	18,495	19,050
営業利益	3,811	2,483
営業外収益		
受取利息	13	105
受取配当金	190	219
持分法による投資利益	663	985
為替差益	1,333	1,553
環境安全整備引当金戻入額	-	660
原材料売却益	110	145
その他	172	200
営業外収益合計	2,484	3,868
営業外費用		
支払利息	360	435
金融手数料	282	449
その他	143	186
営業外費用合計	785	1,071
経常利益	5,510	5,280
特別利益		
固定資産売却益	-	39
投資有価証券売却益	76	47
特別利益合計	76	87
特別損失		
固定資産処分損	592	362
特別損失合計	592	362
税金等調整前四半期純利益	4,994	5,006
法人税、住民税及び事業税	799	444
法人税等調整額	1,182	1,710
法人税等合計	1,981	2,155
四半期純利益	3,012	2,850
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,012	2,841

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	3,012	2,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△109	220
為替換算調整勘定	2,199	1,830
退職給付に係る調整額	71	44
持分法適用会社に対する持分相当額	143	380
その他の包括利益合計	2,305	2,476
四半期包括利益	5,317	5,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,317	5,317
非支配株主に係る四半期包括利益	-	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	47,479	44,684	2,010	94,174	—	94,174
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	2,937	2,937	△2,937	—
計	47,479	44,684	4,947	97,111	△2,937	94,174
セグメント利益	1,219	4,774	102	6,096	△2,284	3,811

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,284百万円には、セグメント間取引消去123百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,408百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
39,315	19,097	20,351	15,037	373	94,174

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	50,445	45,771	2,286	98,503	—	98,503
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	2,882	2,882	△2,882	—
計	50,445	45,771	5,168	101,386	△2,882	98,503
セグメント利益	856	3,880	117	4,854	△2,371	2,483

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,371百万円には、セグメント間取引消去128百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,499百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
41,689	18,903	18,106	19,072	730	98,503

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド
- (2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ
- (3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域
- (4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。